

第7回 湖西市定住自立圏共生ビジョン懇談会 会議録

開催日時	平成29年2月20日(月) 午前10:00~10:45
開催場所	湖西市役所2階 市長公室
委員	(出席者) 5人 (欠席者) 6人 (事務局) 3人

内 容

1 市長あいさつ

本日は、第7回湖西市定住自立圏共生ビジョン懇談会ということで、大変お忙しい中ご参加いただきまして誠にありがとうございます。また、日頃より湖西市政のため、各方面に関しまして、ご協力、ご尽力いただきまして重ねてお礼申し上げます。

定住自立圏共生ビジョンにつきましては、当初の計画期間は、来年度までとなりますが、人口減少という大きな問題は、継続をして対策が必要な問題であると強く認識しておりますので、今後とも地域のみなさまにとって魅力ある湖西市、住んで良かった、住みやすいと思えるような湖西市をつくっていただけるように、市政運営を行ってまいりたいと考えております。

また、昨日は、新居の旅籠まつりに参加させていただきまして、地域の方の温かいお祭りであると再度認識をしたところであります。そういったところから地域の活性化を図っていきたいと思います。

本日は、委員のみなさまの忌憚のないご意見を賜りますようお願いを申し上げまして、私のあいさつとさせていただきます。よろしくお願いいたします。

※市長は、あいさつ後退席

2 議題

(1) 定住自立圏共生ビジョンの変更について

- 平成28年9月23日に国の定住自立圏構想推進要綱が一部改正されたことに伴い、湖西市定住自立圏共生ビジョンの一部を変更することになった。

変更内容：P24以降の各事業にKPIを追加

- 各事業のKPIの目標値は、P22の将来目標人口の設定に合わせ平成32年度に設定した。平成30年度以降の事業費は、社会情勢等の変化により変わる可能性があるが、予算配分が行われるのを想定して設定した。

- 事前に送付した資料からの一部変更について

変更内容①：各政策分野毎に2つの分野をピックアップして基本目標を設定

○生活機能の強化：P30 土地利用、P35 環境

○結びつきやネットワークの強化：P43 道路等の交通インフラの整備

P45 地域内外の住民との交流・移住促進

○圏域マネジメント能力の強化：P47 人材の育成、P48 外部人材の確保・連携

変更内容②：P24 救急医療体制強化促進事業の KPI を変更

変更内容③：P44 新所原笠子線道路改良事業の追加

- ・P51 事業一覧の変更について
- ・P54 用語解説の変更について

(質疑応答)

委員：新所原笠子線道路改良事業について、施工箇所が西側の網掛けは、県境を表示しているということで良いか。

事務局：愛知県との県境になる。

委員：交差点部分の施工箇所が一部県境をまたいでいるがどうということか。

事務局：交差点を改良する場合、影響範囲は原因者（湖西市）で対応することになる。

委員：事業内容は、歩道を設置するということか。

事務局：そのとおりである。

委員：平成29年度で共生ビジョンの計画期間が終了するが、その後予算配分を含めて次の計画を策定する予定があるか。

事務局：現在、平成30年度以降の新しい計画を策定する方向で検討している。

委員：KPIの目標値の設定年度は、事業費の記載がない平成32年度に設定する必要があるのか教えていただきたい。

事務局：目標値の設定年度については、特別な決まりはない。将来目標人口の設定を総合計画に合わせ平成32年度にしているため、各事業についても平成32年度に合わせ設定を行った。

現在の計画は、平成25年度から平成29年度の5年間で設定しているが、平成30年度以降の共生ビジョンについては、総合計画の終期に合わせ平成32年度までの3年間で設定したいと考えている。

委員：新所原笠子線道路改良事業について別紙の平面図黒枠の部分に道路を拡幅するというのでよいか。

事務局：黒枠が影響範囲になる。舗装やライン塗装など作業を行う範囲になる。

委員：店舗や住宅地の方に入り込んでいくという認識でよいか。

事務局：そうである。現在の道路よりカーブを緩やかにするため、内側へ入り込んでいく箇所ができるので、周辺の方にご協力をいただくような形になる。

委員：地権者の方の移動等を伴うということよいか。

事務局：そのとおりである。家屋調査や補償の算定等が工事前に必要なと思われる。

委員：P47人材育成の基本目標がかなり厳しい目標値に見えるがどうか。

事務局：当初より共生ビジョンにて設定してある目標値であれば変更の可能性もあったが、今年度中にKPIの設定が必要であることから、現在数値化できるものとして総合計画の数値を引用している。

達成が困難と思われる数値もあるとは思うが、市の最上位計画である総合計画に整合をとっている。

委員：P48外部人材の確保・連携の基本目標にあるNPO法人の数について、平成27年の団体の分野別の数と今後どのような分野のNPO法人を増やしていきたいか考えを聞かせてほしい。

事務局：担当課に確認し後日報告する。※1

(2) 意見票への回答について

- ・「湖西市定住自立圏共生ビジョン」意見票への回答について、事務局から説明

(質疑応答)

委員：出前講座の講師について、持ち回りで各課の職員が実施しているのか。

事務局：各出前講座により異なるが、基本的には担当者が実施する。場合によっては副担当が代わりに行う場合もある。

委員：出前講座の講師は、何名の職員が実施しているのか。職員の能力アップが目的なのでより多くの職員が実施した方がよい。

委員：各課で多くの講座を開催しており、指導員等を含めると具体的に講師をした人数を出すのは難しいと思われる。

3 その他

- ・今後のスケジュール

会議録（案）を作成し、各委員に修正した共生ビジョンと共に送付する。

会議録（案）の内容確認後、市ウェブサイトへの掲載を行う。また、共生ビジョンは、総務省及び静岡県に送付する。